

平成30年7月豪雨災害

発災から4年間の主な取組



東広島・呉自動車道 阿賀IC立体化事業
(令和4年3月完成)

写真提供:国土交通省中国地方整備局広島国道事務所



大規模災害対応訓練施設
(令和4年1月完成) を活用した訓練の様子

令和4年7月5日
呉市災害復興本部

1 復旧・復興に関するこれまでの主な経過

平成30年 9 月11日

呉市災害復興本部 設置
(復興総室・プロジェクトの設置)

【同月26日以降】 災害復興部長会議を原則、毎週火曜日に開催

平成30年10月26日

第1回呉市復興計画検討委員会 開催

※東大復興デザイン研究体の羽藤英二教授が座長を務め、平成30年度・31(令和元)年度に計5回の会議を開催

平成31年 3 月28日

呉市復興計画 策定

【平成30年12月～令和元年6月】
地区計画策定のためのワークショップ開催（天応・安浦地区）

令和元年 9 月27日

呉市復興計画（地区計画） 策定

復興計画に基づき、復旧・復興に向けた取組を推進

2 復旧・復興の推進体制

呉市災害復興本部 【本部長:市長】

(事務局:復興総室)

被災者支援プロジェクト

被災者の生活支援・心のケア・見守り支援,
住宅確保支援, 災害公営住宅整備等

子ども支援プロジェクト

子どもと子育て家庭のサポート, 児童生徒の心のケア

廃棄物・土砂処理プロジェクト

被災家屋及び土砂混じりがれき撤去, 災害廃棄物・土砂等の撤去処理

インフラ強靱化(土木)プロジェクト

土木復旧・強化, 農林基盤復旧・強化

公共施設等強靱化プロジェクト

公共施設等復旧・強化

インフラ強靱化(上下水道)プロジェクト

上下水道復旧・強化

交通対策プロジェクト

交通の強靱化・確保・渋滞対策

産業支援プロジェクト

商工業・観光・農水産業支援, 港湾機能等強化

市民防災プロジェクト

避難体制の見直し・強化, 防災意識の向上,
各主体における防災力の強化等

3 復旧・復興に向けた基本理念と基本方針

【基本理念】

～災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して～

- ① 被災者の方々が被災前の当たり前の生活を取り戻すこと
- ② 被災したインフラなどの早期の回復
- ③ 市民や企業が、イキイキ・わくわくと活動することができ、市民が今後も住み続けたいと思えるまち
- ④ 観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市

【基本方針】

1 住まいと暮らしの再建

- 被災者支援 ○子ども・子育て支援
- 廃棄物・土砂処理

2 災害に強い安全・安心なまちづくり

- 土木施設等の強靱化 ○公共施設等の強靱化
- 上下水道施設の強靱化 ○交通基盤の強靱化

3 産業・経済の復興

- 地域産業の復旧・復興

4 今後の防災・減災に向けた取組

- 防災・減災に向けた体制の強化

4 復興計画の施策体系

【基本理念】

～災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して～

【基本方針】

1 住まいと暮らしの再建

(1) 被災者支援

(2) 子ども・子育て支援

(3) 廃棄物・土砂処理

被災者の生活支援・見守り・心のケア
住まいの再建

子どもと子育て家庭の支援
児童・生徒の支援

被災家屋撤去及び土砂混じりがれき撤去
災害廃棄物・土砂等の処理

2 災害に強い 安全・安心なまちづくり

(1) 土木施設等の強靱化

(2) 公共施設等の強靱化

(3) 上下水道施設の強靱化

(4) 交通基盤の強靱化

土木施設等の復旧・強化
農林水産業基盤施設の復旧・強化
復旧・復興事業の見える化

公共施設等の復旧・強化

上下水道施設の復旧・強化

交通の強化・確保・渋滞対策

3 産業・経済の復興

(1) 地域産業の復旧・復興

商工業の復旧・復興
観光の復興
農水産業の復旧・復興
港湾・物流機能の強化

4 今後の防災・減災に 向けた取組

(1) 防災・減災に向けた体制
の強化

防災力の向上
未来への継承

5 住まいと暮らしの再建に向けた取組①

(1) 被災者の生活支援と住まいの再建

※復旧事業については「完了」
又は「ほぼ完了」

- みなし仮設住宅等への入居世帯は、ピーク時で266世帯であったが、天応大浜アパート（災害公営住宅）の整備等により、令和3年8月末提供終了
- 地域支え合いセンターは、支援対象である仮設住宅入居世帯等が、全て在宅生活に移行したため、令和4年3月末をもって閉所

被災者の生活支援・
見守り・心のケア

引き続き、市保健師による被災者の相談対応や見守り活動を継続して実施

(2) 完了又はほぼ完了した主な事業

- 令和2年度までに完了
- ◆ 令和3年度完了
- ほぼ完了

取組区分	事業名
①生活再建支援	○災害弔慰金，災害見舞金等の支給 ○災害義援金の受付・配分 ○災害援護資金の貸付け及び利子補給 ■被災住宅の応急修理 ○市税の減免 ◆保険料，保育料，上下水道料金等の減免

※本資料は特段の表記がない場合、令和4年5月末時点の状況を示す。

5 住まいと暮らしの再建に向けた取組②

(2) 完了又はほぼ完了した主な事業

- 令和2年度までに完了
- ◆ 令和3年度完了
- ほぼ完了

取組区分	事業名
②恒久的な住まいの再建	◆住まいの再編に関する総合相談の実施 ◆応急仮設住宅等への一時入居支援 ○被災者への中古住宅取得支援
③安心・安全な児童福祉施設の復旧支援	■被災児童福祉施設の復旧支援
④児童・生徒の心のケア	■心の元気を育てる体験活動の実施
⑤就学支援	■被災児童・生徒の就学支援
⑥早急な家屋撤去と土砂等の撤去	■半壊以上の被災家屋の公費撤去 ■被災家屋・土砂混じりがれきの撤去に関する費用償還 ■宅地内の堆積土砂・土砂混じりがれきの撤去 ■災害土砂の撤去・運搬・大分別
⑦災害廃棄物等の早期処理	■災害廃棄物等の収集・分別・処分 ■がれき混じり土砂の分別 ■災害廃棄物の海上輸送・処分

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組①

(1) 土木施設等の復旧・強化①

※橋りょう以外の復旧事業については「完了」又は「ほぼ完了」

- 道路・公園・河川の災害復旧は、**完了率94%以上**と着実に進捗し、橋りょう災害復旧は、出水期での工事制限等により時間を要している

※公共・単独災害復旧の合計

□ 道路災害復旧

【実施件数：215件】

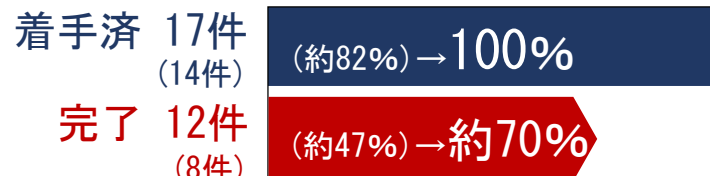


□ 公園災害復旧【完了】

【実施件数：12件】

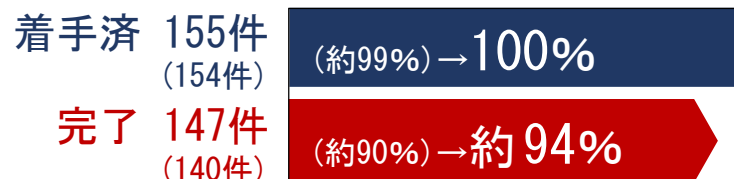
□ 橋りょう災害復旧

【実施件数：17件】



□ 河川災害復旧

【実施件数：155件】



※()は、令和3年5月末の進捗状況を記載。P8,P10も同様。

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組②

(1) 土木施設等の復旧・強化②

※公共・単独災害復旧の合計

- 農道・林道・農地の災害復旧は、完了率80%以上と着実に進捗し、水路・ため池については、着手率80%以上となっている。

□ 農道災害復旧

【実施件数： 53件】

着手済 52件
(47件)

(約80%)→約98%

完了 46件
(35件)

(約60%)→約86%

□ 水路災害復旧

【実施件数： 65件】

着手済 57件
(40件)

(約57%)→約87%

完了 35件
(16件)

(約23%)→約53%

□ 林道災害復旧

【実施件数： 57件】

着手済 57件
(47件)

(約83%)→100%

完了 49件
(23件)

(約40%)→約86%

□ 農地災害復旧

【実施件数：452件】

着手済 419件
(400件)

(約75%)→約92%

完了 377件
(85件)

(約16%)→約83%

□ ため池災害復旧

【実施件数： 8件】

着手済 7件
(5件)

(約63%)→約87%

完了 3件
(0件)

(0%)→約37%

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組③

(1) 土木施設等の復旧・強化③

- 国・県による砂防・治山事業の実施
- 砂防・治山事業の緊急事業分の工事は全箇所完了し、再度の災害防止のための工事を実施中 ※令和4年5月末現在

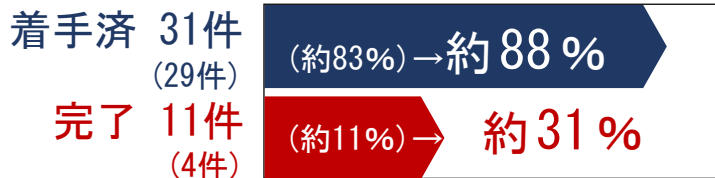
○緊急事業 … 二次災害を防止するための工事



整備中の砂防ダム
(大屋大川，天応中学校東側)
国土交通省広島西部山系砂防事務所提供

□ 砂防事業（国・県事業）

【計画数：35か所(国8・県27)】



□ 治山事業（国・県事業）

【計画数：67か所（国7・県60）】



※()は、令和3年6月末の進捗状況を記載。

災害復旧事業の進捗
状況の見える化

公共災害復旧工事や災害関連緊急事業等の進捗状況等を
市ホームページ等で公表(概ね1か月ごとに情報を更新)

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組④

(2) 公共施設等の強靱化

※復旧事業については「完了」

- 天応小学校と天応中学校を一体化し、令和5年4月に義務教育学校として呉市立天応学園を開校予定
- 学校施設の耐震化率100%とするため、未耐震となっている3校（坪内小：1棟、宮原小：1棟、港町小：2棟）の耐震化を推進（令和3年度～令和6年度）

(3) 上下水道施設の復旧・強化

※復旧事業については「完了」
又は「ほぼ完了」

- 水道施設及び工業用水道施設は全て完了、下水道施設はほぼ完了
- 上下水道施設の強靱化対策として、計画的な管路等の更新を実施

□ 水道施設の本復旧 【完了】

【実施件数：271件】

□ 工業用水道施設の本復旧 【完了】

【実施件数：4件】

□ 下水道施設の本復旧

【実施件数：37件】

着手済 36件
(36件)

(約97%)→約97%

完了 36件
(35件)

(約95%)→約97%

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組⑤

(4) 交通の強化・確保・渋滞対策

□ 災害に強い交通体系の整備

- 広島呉道路4車線化整備 → 令和3年度 4車線化工事着手
- 東広島・呉自動車道阿賀IC立体化整備 → 令和4年3月 完成
- 主要地方道呉平谷線（上二河～此原区間）の整備
→ 令和3年3月 上二河工区工事着手, 令和4年度 此原工区完成予定

引き続き、早期整備について関係機関に要望

□ 災害に備えた新たな交通拠点の在り方検討

- 呉駅周辺地域総合開発基本計画の策定
- 国道31号等呉駅交通ターミナル整備事業計画の策定
- 一般国道31号呉駅交通ターミナル整備事業
（令和3年4月 国直轄事業として事業化）
- 呉駅周辺地域総合開発（第1期）事業協力者
「くれみらい」を選定（令和4年3月）

国のバスタプロジェクトの一環として、道・港・駅・まちが一体となる防災機能を備えた次世代型総合交通拠点の整備



呉駅周辺地域の全景を
上空から見た景色

6 災害に強い安全・安心なまちづくりに向けた取組⑥

(5) 完了した主な事業（災害復旧）

取組区分	施設種別	件数・実施施設等
①土木施設等の復旧	港湾施設	13件
②農林水産基盤施設の復旧	市有林	6件
	漁港	4件
	林地崩壊対策	2件
③公共施設等の復旧	総務施設	天応市民センター ほか
	民生施設	安浦中央保育所 ほか
	衛生施設	安浦保健出張所 ほか
	観光施設	グリーンピアせとうち ほか
	住宅施設	西粟尻アパート ほか
	消防施設	東消防署安浦出張所 ほか
	教育施設	小学校5校, 中学校4校 ほか
④上下水道施設の復旧	水道施設	271件【再掲】
	工業用水道施設	4件【再掲】

※P7～P10に掲載していない災害復旧事業の状況を掲載

7 産業・経済の復興に向けた取組①

(1) 商工業の復旧・復興

※復旧事業については「完了」

- 被災した企業等の事業活動の早期復旧支援と、新たな産業の創造に向けた取組を実施

□ リノベーションまちづくり 事業への支援

遊休不動産の再生・活用により，新たなビジネスを生み出しながら，まちを変えていく，民間主導の公民連携の取組，リノベーションまちづくりを支援



今年5月までに4件の遊休不動産が再生
まちに変化の兆しを生んでいる

※復興計画に基づく事業以外にも，商工業の振興に向けた様々な取組を展開しています。

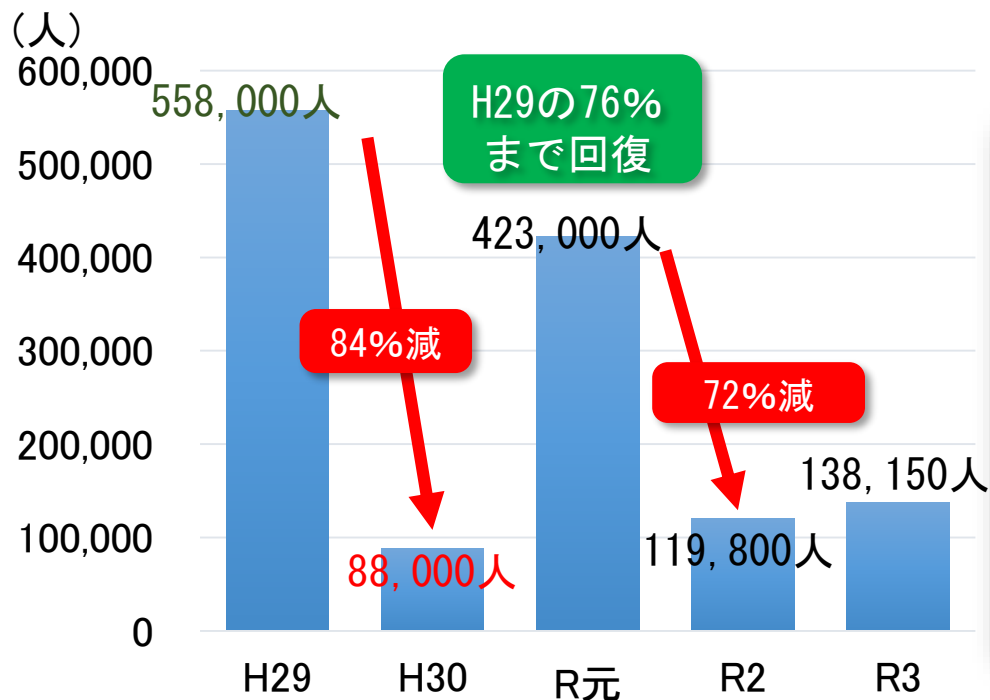
- ・ 呉市ビジネスモデル転換支援事業
- ・ 中小企業等事業再構築促進事業の追加支援
- ・ 新事業・新製品開発，後継者育成等支援事業
- ・ 中小企業者への資金繰りの支援など

7 産業・経済の復興に向けた取組②

(2) 観光の復興

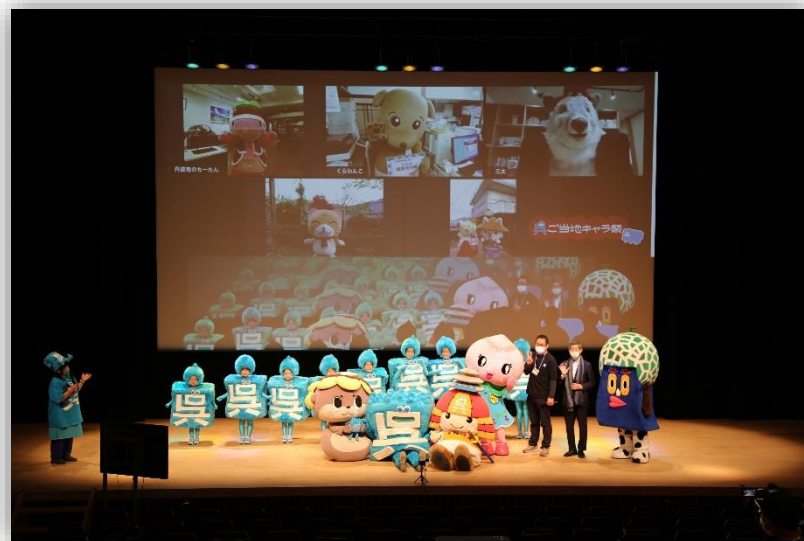
- 令和元年7月の市内総観光客数は発災前の約8割まで回復
- 令和2, 3年は, 新型コロナウイルスの影響により観光客数が減少
- 感染拡大防止と観光の振興を図り, 積極的に観光客を呼び戻す取組を推進

各年7月の市内総観光客数



観光復興イベント

- 復興応援呉ご当地キャラ祭 (R3. 12. 5 オンライン開催)



復興応援呉ご当地キャラ祭

7 産業・経済の復興に向けた取組③

(3) 農水産業の復旧・復興

※復旧事業については「完了」

- 被災した農漁業者の農水産業施設の早期復旧支援等を実施

□ 被災農業者向け経営体育成支援

農産物の生産・加工施設・機械等の復旧に必要な経費を支援

支援実績

【令和3年度までの実績】 **93**経営体 **230**件

※復興計画に基づく事業以外にも、農水産業の振興に向けた様々な取組を展開しています。

- ・ 新規就業者支援事業
- ・ 農業参入企業等支援事業
- ・ フルーツアイランド事業
- ・ 水産資源の増大対策など

8 今後の防災・減災に向けた取組①

- 今後の災害に備え、避難情報等の伝達方法の見直しや、避難所の在り方の見直しをはじめ、防災力の向上に向けた取組を推進

(1) 情報伝達方法の見直し

NHKデータ放送や防災情報メール配信サービス、緊急速報メール、防災行政無線などの活用に加え、新たな情報伝達方法を導入

⇒ 様々な媒体を活用し、迅速かつ正確に情報を伝達

□ ファクシミリ斉送信

ファクシミリ斉送信による
避難情報の発信（令和元年度～）

□ 防災行政無線の更新

川尻地区防災行政無線の機器
更新（令和3～4年度）

□ 一斉電話伝達サービス

固定電話等に向けた避難情報
伝達サービスの導入
（令和2年度～）

□ ハザードマップの配布

- ・WEB版ハザードマップの構築
（令和3年度）
- ・WEB版ハザードマップ多言語化
（令和4年度）

8 今後の防災・減災に向けた取組②

(2) 避難所の在り方の見直し

地域の実情にあった避難所の在り方や避難所での生活の長期化を想定した備蓄品の充実、生活環境の改善等について検討・実施

⇒ 市民の安心・安全の確保と避難所生活の負担軽減等

□ 新たな避難所の指定等

豪雨災害後の新たな指定等（25避難所）

□ 避難所の備蓄品目の充実

- ・ 投光器，発電機，エアマット等の整備
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策資機材の購入（間仕切り，マスク，消毒液等）



避難所の新型コロナウイルス感染症対策（間仕切り）

□ 避難所の環境（設備）改善

一部避難所の空調設備の改修やトイレの洋式化等を実施予定

8 今後の防災・減災に向けた取組③

(3) その他の取組

□ 一部地域への避難情報の早期発令を終了

土砂災害等の被災を受けた地域については、被災直後から早めの避難情報等の発令を実施していましたが、土砂関連の復旧工事が全て完了したこと等に伴い、令和3年7月末をもって、この運用を終了

□ 呉市学校防災週間における取組

呉市立小中高等学校において、豪雨災害の記憶を次世代へ継承することを目的に、毎年7月6日を含む1週間を「呉市学校防災週間」として設定

□ 災害の記憶の伝承

- ・平成30年7月豪雨災害の教訓や記憶を次世代に継承するため、被災箇所への説明板の設置や展示コンテンツを作成（令和4年度）
- ・いなし広場（安浦地区）を一時避難場所として、また災害の教訓や記憶を継承する場所として整備（令和4年度以降）
- ・天応地区に高潮、津波による災害時の一時避難場所として、また防災教育の場として天応西条第2公園（仮称）を整備（令和5年度工事着手予定）

引き続き、防災・減災に向けた取組を推進